



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 28

発行 平成27年11月6日(金)

文責 校長 長 嶺 吉 浩



教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、創造性に富み、社会の変化に対応できる知性豊かな生徒の育成

目指す生徒像

主体的に学び、確かな学力を身につける生徒(知)
広い視野をもち、思いやりのある生徒(徳)
心身ともに健康で、生き生きと生活できる生徒(体)



三者面談風景

～三者面談ありがとうございました～

11月2日(月)からの三者面談ではお世話になりました。三者面談では、お子様の学校での様子や良さを知る良い機会になったことと思います。後期の学校生活の中で良いところは続け、改善すべきは家庭生活を含めて見直し、成し遂げていくことが肝要です。今までできなかったことが三者面談をきっかけにできるようになる、生徒にとってなによりの成長です。新しい習慣が大きな力を手に入れることがあります。キーワードは生徒、学校、家庭の連携です。

また、3年生は、進路についての内

容が大半を占めたと思います。実際12月には書類作りが始まりますし、来年の1月には私立高校の入学試験が始まります。そして2月にはⅠ期試験、3月には県立高校のⅡ期試験があります。私立高校入試までの3ヵ月間、県立高校Ⅱ期試験までの5ヶ月間を有効に過ごしていただきたいと思います。短い期間の中でも、効果的な学習を進めて下さい。

誰でもできる日々の努力が最も大きな努力です。

～3年生 高校入試説明会 実施～



～説明会より～

10月30日(金)

18:00より3年生教室において高校入試説明会を開催しました。3学年の保護者の皆様に向け平成28年度の高校入試について説明と質疑が行われました。

熱唱！音楽の祭典



11月1日(日)しらかわ音楽の祭典が白河市民会館で開催され特設合唱部40名が参加しました。白河市の小・中・高等学校、一般の部、計29団体の参加による合唱・合奏・演奏の音楽の祭典でした。11時11分に出番を迎え発表しました。曲名は「プレゼント」伴奏は1年生鈴木結子さん、無伴奏「Benedicite Domino」2曲を発表しました。特に2曲目は難しい曲ですが、一生懸命歌い上げました。今までの感謝の気持ちを伝えたいという紹介アナウンス通り、生徒のひたむきな心が伝わる歌声で、たいへんすばらしく感動を呼びました。

田澤先生講演より(竹林No22詳細)『過剰なメディア漬けは「年齢相応の心の発達」を障害する』

過剰なメディア漬けは、年齢相応の心の発達を障害し、幼い心をもった大人を作り出します。現実的な体験が心の土台を形成するとすれば、例えば友だちとけんかして仲直りしたり、木登りをしたり(達成感を味わったり)、落ちて痛い体験をしたりする「現実的な体験が心の土台を日々形成する」と仮定します。すると現代の子どもの30%前後が一日4時間、テレビやゲームやビデオ漬けですので、現実的な体験が4分の1まで減る計算になりますので、小学校6年生でも「心は3年生程度」という可能性があるわけです。中略、30年前の「テレビ時代」「朝起きられない」「頭が痛い、お腹がいたい」子どもの現象が増加し問題になりましたがその程度は軽く、現代のような「不登校」「いじめ」の問題はありませんでした。その後、ビデオゲーム携帯、スマホ、ネットなどの登場と共に、問題は次第に複雑化(重傷化)してきました。30年前の子どもは「3次元の緻密な絵」を描くことができました。中略、同じ6年生の描いた絵がまるで3年生が描くような「平面的なアニメの絵」に変化してしまいました。



* 繰り上げ下校のお知らせ(昼食時間がありませんので、お弁当は不要です)

12日(木) 中教研秋の半日研修のため12時35分下校となります。(給食なし)

* 空間線量 11月6日 午前8時計測 地表1m:校庭0.10 教室:0.07 ($\mu\text{Sv/h}$)